

# 墓

ジェファソンビル インディアナ州 アメリカ合衆国

1957年04月20日

1 祝福された天の父、すでにここに聖霊の臨在とともに、私たちはあなたの聖なる言葉に近づきます。そして、悪い声によって抑えようとし、できるだけゆっくりと着実に言葉を話しますが、今夜、あなたの神の導きと聖霊の働きが私たちの間を移動してくださいますように祈ります。そして、遍在する彼が、私たちが必要としているように、神の言葉を受け取り、それをすべての心に与えてくださいますように。今夜、神のよきもので我々を養ってくださいますように。

そして今夜、私たちがみことばについて話している間、私たちの心がカルバリーの何マイルも離れたところにありますように。そこでイエスはエデンの園から、神の偉大な裁きに必要なすべての十分な代価を支払われました。そして今日、私たちは彼の復活によって、そして彼の死、埋葬、そして復活によって自由に義化されることを悟りますように。

2 そして今夜、私たちはもはや世のものではありません。なぜなら、私たちは神の御子の尊い血の代価によって買われたからです。そして、私たちが感謝の心を持って、今夜、すべての心と力をもって、そして私たちの内にあるものをもってあなたに立ち返り、純粋な穢れのない心であなたに仕えますように。

今夜、父よ、あなたを知らない人がここにいるなら、彼らの罪を赦して、彼らが今夜、謙虚に十字架に来て、そこで彼らの罪を神に告白してくださいますように。そして、これが私たち全員にとって素晴らしい夜になりますように。主イエスであるあなたの御子の御名によってそれを求めます。アーメン。

3 今、私たちは、神の言葉がインスピレーションによって書かれているので、神の言葉を受け取り、それを明らかにするのに十分な人が地球上にいないことを認識しています。聖霊こそが御言葉を書かれた著者なのです。

そして、天国で書を手に取り、封印を解くように求められたとき、封印を解く、あるいはその書を見るのにふさわしい人は、天国にも、地球にも、地球の下にも見つかりませんでした。そして、世の初めから屠られていた子羊がそこにいました、そして彼は来て、御座に着いた彼の手から本を取り出し、封印を解いてみことばを開きました。

そして、私たちは今夜、彼が私たちのためにみことばを開いてくださることを信じ、信頼しています。そして今、私が使徒行伝の第2章で読んでいるように。

4 お知らせしたように、初めの夜は、イエスキリストの再臨、水曜日にになっていました。そして木曜日の夜は十分な犠牲になりました。そして金曜日の夜は十分な贖罪、完璧でした。昨夜は、皆さんそれがわかりましたか?完璧です、神の目の前で私たちが絶対に非難されずに完璧になる方法!そして今夜は墓についてです。そして明日は、復活。その日々が続くように。

5 さて、私は今夜、聖書を読むために、使徒行伝の第2章と25、26、27節を選びました。そして、それはこのように読みます、ペテロが語ります。

ダビデはイエスについてこう言っている、『わたしは常に目の前に主を見た。主は、わたしが動かされないうえ、わたしの右にいて下さるからである。』

それゆえ、わたしの心は楽しみ、わたしの舌はよろこび歌った。わたしの肉体もまた、望みに生きるであろう。

あなたは、わたしの魂を黄泉に捨ておくことをせず、あなたの聖者が朽ち果てるのを、お許しにならないであろう。

彼が墓にいるという文脈を得るための、この夜のためのなんて美しいテキスト(聖句)でしょう。

6 私たちが最初に見たいのは…あなたの注意を引くことは、神の言葉の間違いのないことです。神は御言葉をその文字までも守られます。そして今夜、私たちは神が御言葉を守ってくださるという考えを固めたいと思います。私たちは神が御言葉で真実であると言われたことは何でも安心することができます。そして信仰は、人間の考えや人間の神学の変化する砂の上にあるのではなく、動かせない神の永遠の言葉の岩の上に最終的な休息の場所を持っているのです。

みことば!神がそれを言われたなら、それは永遠に真実です。彼はそれを取り戻して「私はそれを意味

していなかった」と言うことは決してできません。私は何かを言うことができ、あなたは何かを言うことができます、そして私たちは私たちの知識と能力の最高でそれを言ったので、私たちはそれを取り戻さなければならない傾向があります。しかし、神は私たちとは大きく異なります。彼は無限であり、それゆえ、それが完全に完璧でない限り、彼は一つのことを言わないのです。彼はそれを取り戻す必要はなく、彼が言ったことを謝罪する必要もありません。それは常に立っている、真実です。

7 イエスでさえ、私たちが祝福しているこの素晴らしい時代に、神が世の罪のために御子を本当に殺されたのは、おそらく基礎さえ築かれる何千年も前のことでした。神は御言葉を語られました、そして神がそれを語られたとき、それは天国ですでに完成された物なのです。すでに終わっています。ああ、それが何を意味するのかを理解することしかできなかったとしたら、私たちはどのような異なる人々になるでしょう！不従順のためにここに置かれた裁きを彼の書物で見ると、それは人に時間ごとに自分自身を調べさせるでしょう。そして、神が忠実な人たちに約束された祝福を読むことは、義人を時ごとに喜ばせるでしょう。そして、私たちはすべての言葉が成就することを確信できます。ただ私たちの魂をそれに固定するだけです。それはいつもそうだった。

8 神がノアに話しかけたとき、昔の世界に戻った。おそらく、聖書が書かれる前か、この聖書がとにかく書かれる前かもしれません。神はノアに嵐が来て、水が地球を覆うと言われました。そして、それが起こるとい証拠の1つの斑点なしで、すべてが非常に反対でした、ノアは恐れを持って動き、箱舟を作り、それを準備しました。それは彼の家族と彼自身を救うためでした。それは彼の言葉だったので、神は決して彼を失望させませんでした。神がそれが起こると言われたとき、それは起こらなければなりませんでした。

9 さて、聖書の中で最も古い本であるヨブが、おそらく創世記が書かれる前に書かれ、それが聖書に含まれていたとき。そしてモーセは創世記を書きました。ヨブは、彼の本の中で、神が彼にされた約束に厳粛に休みました。そして彼は心に恐れるものもなく、全焼のいけにえのそばに立っていました。それを知って、神が言われたことを、神は実行することができました。そして、すべてが逆になっているように見えたとき、神の約束がしっかりしていたので、ヨブはしっかりと立っていました。神はヨブを約束しました、そしてヨブはその約束により頼んでいたのです。

10 ああ、もし教会がその場所に到達して、神の永遠の言葉が真実であることに厳粛に頼ることができるなら！男性と女性が神を額面通りに受け取る時、どんな違いがあるのか、どんな矯正があるのか、どんな切り取りがあるのか、どんな喜びがあるのか、どんな力があるのか、神が言われたことこそが真実なのです。どのような状況であっても、それは何の関係もありません。神はそう言われました。それで解決します！

そしてヨブ、彼が彼のすべての経験の中で最も困難な時期にいたとき。彼が発見されたとき、神の御前で、正義の人でした。神でさえ彼は完璧だと言われました。地球上に彼のような人は誰もいませんでした。そしてサタンは彼を誘惑する特権を与えられ、「私は彼にあなたをあなたの顔に呪わせます」と言いました。

そして、彼はヨブの命をほとんど奪い、それをしたであろうが、神は境界線を引き、「あなたは彼に何でもすることができますが、彼の命を奪わないでください」と言いました。

11 それからヨブは決定的な瞬間の非常に魅力的なところに立ったとき、彼は言いました、「私は私の贖い主が生きていることを知っています、そして終わりの時には彼は地上に立つでしょう。ウジ虫がこの体を破壊しますが、それでも私の肉の中で私は神を見るでしょう。」それがどれほど暗く見え、どれほど非現実的に見えても、ヨブが彼の魂を固定した何か、神の永遠の約束がありました。ああ、我々にそれさえできたならば！注目してください、彼は「私の贖い主が生きていることを知っている」という約束に頼っていました。

そして、私が言いたいのは将来の言葉のために、ヨブは彼の埋葬場所を指定したことに気づいてほしいという事なのです。そしてヨブが死んだとき、彼はこうして埋葬されました。

12 アブラハムという名前の別の人がいて、彼の言葉で神を受け入れました。そして彼は神を信じました。そして彼は、神が彼に与えた約束に反するものを、そうではないかのように呼びました。彼は御言葉で神を受け入れました。そして、日が過ぎ、週と月、そして年が過ぎたとき、それはアブラハムを少しも疑うようなことはありませんでした。聖書は次のように述べています。「彼は不信仰によって、神の約束によるめきませんでした。しかし忠実で、神をほめたたえました。」

すべてがそうであるように見えたとき、毎日、それは単に毎日より困難になりました。しかし、ヨブは弱くなる代わりに、毎日強くなりました。ああ、私たちにはなんと祝福された保証があるのでしょうか。神が約束され

たものを不可能にするために立ち上がるのが難しいと思われるとき。身をかがめて世界に戻るのではなく、私たちはこれまで以上にしっかりと立って、主がこう仰せになられるになのです。神が何かを言うとき、それが解決するべきです。

13 そしてアブラハムは、みことばに反しているのです、そうではないものを選びました。そして、アブラハムが恋人と妻のサラを亡くしたとき、長年一緒に暮らした後、ヨブが埋葬されていた場所の近くの土地の一部を購入し、サラを埋葬しました。なぜだろうか？彼らは預言者でした！彼らは見た！彼らは神に接触しました！そして今、アブラハムが死んだとき、彼はサラと一緒に埋葬されました。

さて、彼はこれらの仲間が彼に地面のその部分を与えることを望んでいませんでした。彼は証人達の前でそれを買いました。なんて美しいバプテスマの類似なのでしょう。彼は証人達の前にそれを購入しました、それは彼の所有物でした。ああ、それは本物の信者が来るべき方法であり、隅に滑り落ちるのではなく、証人の前に立って、「私は主イエスと聖霊と彼の偉大な業の証人です」などです。この邪悪な日が近づいているのを見ると、はるかに多くなります。

14 そして、アブラハムの息子であったイサクに、彼が約束が与えられることになったときでした。そして、イサクが死んだとき、彼はアブラハムと一緒に埋葬されました。そしてイサクはヤコブを生んだ。

そして、ヤコブが死んだとき、エジプトでずっと下がって行きました。しかし、彼が死ぬ前に、彼は預言者の息子であるヨセフに、「息子よ、ここに来て、私の不自由な腰に手を置いてください」と言ったことに注意してください。彼がどのように不自由になったのかを覚えているのは、主の天使が腰に触れ、その日から足を引かずっていたからです。彼は言った、「あなたの手を私の腰に置き、私たちの先祖の神によって私に誓ってください、あなたが私をここエジプトに葬らないように。」なぜですか？ああ、彼らはみことばを持っていました、彼らは啓示を持っていました！

15 そして、ここで立ち止まって、生ける神の教会は神の啓示の上に建てられていると言ってもよいでしょう。宗派、組織、信条や教義ではなく、霊的に明らかにされた生ける神の真理に基づいています。

エデンの園にいるアベルは、教会が始まったときにそれを持っていました。彼はどうやって子羊を連れてくることを知ったのですか？なぜ彼はカインのように実を結ばなかったのですか？しかし、それは彼に明らかにされました！

イエスはかつて、「私は人の子であると誰が言うのですか」と言われました。

「あなたは「モーセ」や「エリヤ」などだと言う人もいます。」

彼は言いました、「しかし、あなたは私が誰だと言うのですか？」

ほら、それは他の誰かの考えに依存するのではなく、あなたが真実であると知っていることです。「あなたは何と言いますか？」その質問は今夜私たち全員に直面するでしょう、「あなたは何と言いますか？」

そしてペテロはためらうことなく素早く声を上げて、「あなたは生ける神の御子、キリストです」と言いました。

すべての心の秘密を知っていたイエスのように、彼は肉体に現れたエホバに他ならなかったのです、彼は言われました、天国にいる父はこれをしました。「すると、イエスは彼にむかって言われた、「バルヨナ・シモン、あなたはさいわいである。あなたにこの事をあらわしたのは、血肉ではなく、天にいますわたしの父である。」そこで、わたしもあなたに言う。あなたはペテロである。そして、わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう。黄泉の力もそれに打ち勝つことはない。」

16 そして、私たち人々がやって来るとき、私たちルター派は信仰によって歩きたい、私たちメソジストはそれを手に入れるために叫びたい、あなたはペンテコステ派がそれを手に入れるために異言で話したいのですが、それはそれから1000万マイルです。

それは主イエス・キリストの神の啓示であり、彼の存在の人が心に現れました、「この岩の上に私は私の教会を建てます、そして黄泉の門さえ、それに打ち勝つことは出来ない。」それはマタイ…:24、5:24、またはヨハネによる福音書5:24と完璧に調和します。「わたしの言葉を聞き、わたしを遣わした方を信じる者には、永遠の命があります。そして、決して非難されることはありませんが、死から生へと移りました。」何か動きや感情があったからではありません。しかし、あなたはキリストを天からあなたに明らかにしてもらおう特権を

持っていたので、「この岩の上にわたしの教会を建てます」。

17 そして、ヤコブが亡くなったとき、息子は体を、パレスチナの聖地でアブラハム、イサク、サラ、ヨブと一緒に埋葬されました。

それから、ヨセフは預言者です。彼はエジプトで繁栄した。彼は神を知っていました。神はご自身を彼に明らかにされました。そして彼が死んだとき、「あなたは私の骨をここに埋めるのではなく、…を置いて…いつか神はきっとあなたを訪ねてくるでしょう！」なぜですか？彼はモーセへの神の言葉に厳粛に寄り添いました。「彼らはこの国に奉仕する400年ですが、私は彼らを連れ出します。」彼はみことばに厳粛に寄りかかった。

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、ここにはなんと美しい画像なのでしょう。全てのヘブライ人は奴隷売人によって後ろから叩かれて通って行ったのでした。そして、彼が預言者ヨセフの骨を見たとき、彼はいつか彼らが出て行くのを知っていました。というのは、それらの骨は記念のためにそこに残され、いつかは外に出てしまうからです。

18 約5歳の小さな男の子であるビリーポールがほとんどいないのは15年か18年前のことです…ある朝の夜明け、イースターのちようど太陽が昇って覗いていたとき、私たちは彼のお母さんの墓に持っていった小さな花を持っていました。または日が暮れる直前に、それは礼拝に行きました。そして、私たちが墓まで歩いていくと、私たちが彼の妹と彼の母親が埋葬されていた場所に移動するときに、その小さな子は彼の帽子を脱ぎました。そして彼はこっそりと泣き始め、「パパ、あの穴にママがいるの？」と言いました。

私は言いました「いいえ息子彼女はその穴にいるわけではありません。彼女はあなたや私よりも100万倍も元気です。」

彼は言った、「またママに会えますか？」

私は、「神の恵みによって、あなたがそれを望むなら、あなたは彼女に再び会うことができる」と言いました。

「彼女の体はこの墓から出てくるのだろうか？」と言いました。

私は言いました「ハニー、目を閉じて、ちょっと話をしましょう。何百年も前の今朝、墓が空のままでした。」私は言いました「それは記念碑です「神の内です眠る人々に、キリストは彼が来られたときに彼と一緒に連れて来られます。」疑いの余地なく、私は神の永遠の約束に厳粛に頼ります！」

19 昔のヨブとして、「灰から灰へ、そしてほこりからほこりへ」と聞くと、ロングフェローを思い出します。彼はこう言いました。

悲惨な数で、私に言わないでください、  
人生はただのはかない夢なのです！  
そして眠っている魂は死んでいる、  
そして、物事は彼らが見ているものではありません。

彼は言った：

ええ、人生は本物です！人生は本気です！  
そして、墓はその目標ではありません。  
ほこりのために、ほこりを返すために、  
魂について語られていませんでした。

彼らはそれを神顕体と呼びます、私たちがここを去るとき、私たちはどこか別の場所に行きます。それが何であれ、私は使徒の言葉を受け取ります。彼が言ったとき、「この地上の幕屋または住居が解散した場合、私たちはすでにこれからそこに移動するのを待っています。」

20 アブラハム、イサク、ヤコブ、ヨブ、すべての預言者たち、彼らは復活が来ること、贖い主が来ることを信頼し信じていました。彼らは彼について預言しました。エノクは彼について預言しました。厳粛に休み、それで彼の証言を封印しました。イサク、ヤコブ、ダニエル、エレミヤ、エゼキエル、彼らは救世主が来る時に厳粛に休みました。

そして彼らは死に、彼らの魂はパラダイスに入りました。雄牛と山羊の血が罪を許すことができなかつた

ので、彼らは神の前に行くことができませんでした。それは罪だけを覆い、完全な犠牲の日について語っています。動物の血が崇拜者に戻ることができなかつたので、彼はそのタイプの犠牲を捧げることをやめなかつたでしょう。

しかし、神の御子が死んだとき、神の内にあつた命は、私たちが神の家族に連れ戻すための神に他なりません。そして今、私たちは神の子供、神の血からの命です。

21 さて、私たちが従うように、すぐに気づいてください。旧約聖書に戻ったとき、そして信仰の中で信じて崇拜し、そして死んだ人々は、その時を待っていました。それらの預言者がそれをし、パレスチナに埋葬されたいと思った理由は、彼らは復活がエジプトでは起こらないことを知っていたからです。それは一人でパレスチナにある予定でした。

それが今夜私が言う理由です：私はあらゆる種類の名前を持っています。人々が私を何と呼ぶかは気にしません、それは私にとって何の意味もありません。私がしたい唯一のことは、これを知ることです。私は死んでいて、私の人生は神を通してキリストに隠され、聖霊によって封印されています。彼が死者の中から呼ばれるとき、私はその日に答えます。キリストにある者たちのために、私をキリストに葬ってください。神はその日に彼と一緒に連れて来られます。

22 どうすればキリストに入ることができますか？第一コリント12:13、「一つの霊によって、私たちは皆、一つの体にバプテスマを授けられ、神の国の同市民になります。」私たちはもはやこの地上の巡礼者や見知らぬ人であると公言しています。これらの世俗的なものを求めるのではなく、祝福された王が栄光の中に来るとき、海から無限の海へと領域を引き継ぐために来ることを探しています。確かに、私たちは彼の到来を探しています。

23 そして、私の心には疑いの余地はありませんが、イエスがこの地上にいたときにイエスが心に抱いていたのは、神の永遠の言葉の不可侵性でした。なぜなら、私たちは彼の中に神の頭の体の完全さが宿っていたことを知っています。神の頭全体が彼の中にいました。彼は父、子、聖霊の両方でしたが、人間の形で住んでいました。神の神学、神が人を造られた神の偉大な像、そして彼を地上に置いたのです。彼は体を持っていた。神には体がないわけではありません。神は体を持っており、それは人間のように見えます。モーセはそれを見ました、他の人はそれを見ました、そしてそれは男(人)のように見えます。

そして、それはそれが何であるかについての単なる印象です。そして、地球上のすべて、美しさ、甘さ、地球の美しさは、私たちがこの世界を去るときに私たちが待っている、それよりもはるかに良い答えに他なりません。なぜなら、地球のすべては天国にあるもののパターンにすぎないからです。良いもの、正しいもの、美しいもの、木、鳥、すべては、天国にあるもののパターンにすぎません。

私たち自身の生活は単なるパターンです。それは単なる影であり、本物ではありません。それはマイナス面です。絵を描き、私たちが元の神話に戻すには死が必要です。それから復活の時に、私たちは彼の似姿、復活した体の中に来ます。なんて美しい。美しいだけでなく、私たちが神のようになるのは、神の永遠の言葉の真の厳粛な真理です。

24 さて、イエスは神のすべての力に投資しましたが、サタンに会ったとき、彼は決して彼の力を使わなかつたことに注目してください。彼はみことばに言及しただけでした！彼はそうしました。彼は言った、「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出るすべての言葉によって生きる』と書かれています。」

では、どうすれば家にいて、教会にいるのと同じくらい良いクリスチャンになることができると言えるでしょうか。あなたはそれをするにはできません。みことばを読んでください！聖霊はみことばを食べます。聖書は彼の教会のための神の霊的な食事です。そして、聖霊はそれをあなたにもたらし、それを心に置き、感謝を込めてあなたに水を与える人です。そして、すべての神の約束は、神がそれがするだろうと言われたとおりに正確に生み出します。そうでなければならぬのです。それは彼の言葉であり、それは命です。

25 さて、私はちょうど30分を過ごすことになっていたことを忘れていました。私が言いたいことを理解するのにとても時間がかかります。

しかし、イエスの人生の最後の1、2時間で、多くの、多くの予言が成就したことに注目してください。

誰かが私に言った、「ブラナム兄弟、これは起こらなければならない、そしてそれは起こらなければならない」。

私は「1時間で起こるかもしれない」と言いました。

あなたが詩篇第22篇を読み、十字架で彼の死にゆく時を見るなら、私は今、彼の人生の最後の2、3時間でどれほど多くの傑出した予言が成就したかを忘れていません!確かに、「彼らは私の足と私の手を刺しました。わが神、わが神、なぜあなたは私を見捨てたのですか?」ダビデがそれを叫んだときなど。

26 そして、私があなたに気づいてほしいもう一つのこと、真実、神の言葉の間違いのない部分です。聖書は、「彼はすべての骨を守り、そのうちの一つが壊れているわけではない」と言っています。そのタイプでは、パスカラムはそのタイプでした。子羊には傷がなく、壊れた骨が子羊の中にあってはなりません。そして彼がいた時に…彼は死にました、彼らはハンマーで彼の足を折るために上がりました。そして直前に…その非常に重要な瞬間を見てください!ハンマーを持った男は足を打つ準備ができていましたが、神の言葉は「彼の体に骨が一つも折れることはないだろう」と言っていました。

「それはどのように起こるのでしょうか?」急いでいます。

27 神の言葉は永遠です!神の言葉がそのように完璧であるならば、キリストにある彼らは復活があるのと同じように必ず立ち上がるのです。神はあなたを救うのと同じように、御言葉を守り、あなたを癒す義務があります。なぜなら、彼はそれを約束したのは彼の言葉だからです。それは神の言葉であり、私たちにはそれを取り除く権利はありません。しかし、「それは真実だ」とだけ言ってください。信じて!何が起こっても、とにかくそれを信じてください。それは彼らの残りがそれを信じなければならなかった方法であり、私たちはそれから除外されていません。神はパレスチナをイスラエルに与えました、しかし彼らは彼らが出た地面の隅々まで戦わなければならませんでした。約束はあなた次第ですが、あなたが主張するあらゆるインチのために戦わなければなりません。悪魔はそれを見るでしょう、確かに彼はそうするでしょう。

28 しかし、彼らが私たちの主イエスの足を折る準備ができたとき、そのハンマーが足を打ってそれを折ったとしたら、神は偽りであることがわかったでしょう。しかし、そのハンマーがその貴重な体を打つことができるように、すべての暗い苦しみの中に十分な悪魔がいませんでした。それから800年前のダビデは、「彼の体に骨が一つも折れることはないだろう」と言いました。神の言葉は真実に立たなければなりません。

しかし、彼らはその時何をしましたか?彼らは槍を取り、それを彼の側に突っ込みました、そして、聖書が「彼らは私の手と私の側を突き刺した」と言ったことを成就するために、血と水が出ました。みことばは成就しました。

29 さて、彼が死にかけているとき、ああ、なんて恐ろしい時間でしょう!私はその歌を思い浮かべます、そして正直なところ、詩人が何年も前に書いたその歌を考えると、それは私をひどく感じさせます。

レンダリング中の岩と暗くなる空、  
私の救い主は頭を下げて死にました。  
開かれたベールが道を明らかにした  
天国への喜びと終わりのない日。

そして、彼がそこにぶら下がっていて、出血して死にかけているとき、彼が頭を下げたとき、太陽は彼自身をとて恥じて、神が彼のイメージで作った死すべき生き物を見下ろすために、それを償うためにそのような代償を払わなければならませんでした、太陽はその時間に地球を見下ろすことを拒否しました。彼が彼の場所を撤回するまで、月はとても恥ずかしかったです。そして星は地球に背を向けました。罪はなんと恐ろしいことであるに違いありません、神はそれにどう対処しなければならなかったのでしょうか!

30 そして、唾を吐きながら彼の顔にぶら下がっているあざける司祭たちを見るために。ある男が葦で彼の頭を殴り、「あなたが預言者なら、誰があなたを殴ったか教えてください」と言いました。そのうちの一人は彼の顔から髭を引っ張り、彼の顔を叩き、彼に彼自身のために取ってもらいたいと思いました。

彼は言った、「もし私の王国がこの世のものであるなら、私はまっすぐに私の父を呼ぶでしょう、彼は私に天使の12の軍団を送るでしょう。」

それは変えられたかもしれませんが、彼はどのようにそれをすることができたのでしょうか?彼はそれをすることができませんでした、なぜならそれは彼自身の子供たちが彼の血を求めて叫んでいたからです。自分の子供が(暗闇の中で)自分の父親の血を求めて叫んでいる父親であるパパを想像できますか?それが彼が死ぬ以外に何もできない理由です。もし彼がそうしなかったなら、それは彼の子供たちにとっての運命であり、生き物にとっての運命でした。しかし、彼は彼の民を救うために死ななければならませんでした。

31 そして、彼がそうしたとき、彼が頭を下げたとき、この古い地球はその背中に震えを走らせました。聖書は「6時間から9時間まで、地球全体が暗く、地球の表面全体に広がっていた」と言っていたので、それは神経衰弱を持っていたに違いありません。そして、地球が揺れ、岩が裂けました。そして、寺院のベールは上から下へと引き裂かれました。犠牲ブロックがひっくり返った。生ける神の御子が亡くなりました。太陽がそれを認識するまで、彼はとても死んでいました。月がそれを認識するまで彼はとても死んでいました。星がそれを認識するまで、彼はかなり死んでいました。地球がそれを認識するまで、彼はとても死んでいました。要素がそれを認識するまで、彼はとても死んでいて、雰囲気はそれを認識しました。すべてがそれが神の子であることを知らなければなりませんでした!なぜなら、神の言葉は失敗することはなく、エデンの園から「蛇の頭を傷つける種」と約束されていたからです。

32 さて、彼はどうなりましたか?彼が十字架を離れてアリマテアの墓のヨセフに行ったとき、彼はどこに行きましたか?

彼はとても貧しかったので、頭を横たえる場所がありませんでした。彼は飼料桶で「不法の子」として彼は黒い名前で生まれました。彼は地球で笑われ、からかわれ、嘲笑されました。彼はからかわれ、拒絶されました。そして、彼が死んだとき、彼は2人の泥棒の間で、資本の罰によって死ななければなりませんでした。そして、彼を埋葬する場所さえありませんでした、そして彼は別の人の墓に埋葬されました。まさに天の神が地上にやって来るのです!少しの苦しみを経験しなければならぬ私たちは誰だと思いませんか?彼が私たちのためにしたこと!考えてみてください、友よ、それを研究してください。

33 ローマの兵士は、「本当に、それは神の子です」と言いました。罪人はそれを認識しなければなりませんでした。ユダは、「私は罪のない血を裏切った」と言いました。彼はそれを認識しなければなりませんでした。全地球がそれを認識しました。

それでは、彼はどこに行きましたか?人が死んだとき、それで終わりですか?いいえ。神の聖書は彼がそのように死ぬと言っていたので、彼はそのように死ななければなりませんでした。そして彼は神の言葉を信頼しました。それが彼が彼の人生で「この神殿を破壊しなさい、そして私はそれを3日で引き上げる」と言うことができた理由です。

ダビデは、聖書の中で、靈感の下で、みことばで油そそがれた預言者である神の人であるダビデが言った、「わたしは聖なる者に墮落を見るために苦しむことはありません。わたしもそうしません。彼の魂を地獄に残しなさい。」

34 イエスは言われました、「あなたはこの体を破壊します、そして私はそれを3日で引き上げます。」彼は神の言葉が失敗することはないことを知っていました。ああ、素晴らしい!

神の言葉が失敗することはないと信じて、神がその上に厳粛に休むことができれば、聖霊によって新たに生まれたのと同じくらい厳粛に休むことができるでしょう。生きており、いつかまた来るでしょう。キリストにある者は神が彼と共に連れて来るので安心してください!今気づいてください。

彼はそこにいました。彼はその体の1つの細胞が腐敗しないことを知っていました。72時間で、腐敗が始まります。それが彼が3日間滞在しなかった理由です。彼は金曜日の午後に亡くなり、日曜日の朝起きていました。しかし、それは彼らの3日以内でした。彼は神の言葉を信頼したので、その3日以内に彼は再び蘇る事になっていました。

35 ここに彼は行きます!彼が去ったとき、彼はどこを去りましたか?聖書は次のように述べています。「彼は昇って行きます。彼は行って、刑務所にいた魂に説教しました。彼らはノアの時代の長い苦しみの中で悔い改めませんでした。」彼の魂、彼の霊、彼自身の存在の彼の神顕体は衰えました。彼に従いましょう。今夜、彼について数分フォローしますか?彼がどこに行ったか見てみましょう。

死すべき存在の領域のすぐ下に、悪魔の力の領域があります。その下...そのすぐ上に不当な者の魂が横たわっています。その下には、まさにサタンの領域、地獄があります。それから私たちのすぐ上に聖霊が横たわっています。それから祭壇の下に正義の人の魂が横たわっています。次は神ご自身です。1つは下向き、もう1つは上向きです。二人の霊はこの地球上にいて、この地球の人々に影響を与えています。

36 そして、イエスが死んだとき、彼はそこに上がったり下がったりします。私はその金曜日の午後に彼を見ることができます、彼の死後、[ブラナム兄弟がノックする一編集]失われた地域のドアをノックしました。ちょっと彼についていきましょう。ドアが開きます。女性がいて、男性がいて、若い女性がいて、年配の人がいて、彼

らは皆、失われた魂の刑務所と呼ばれる恐ろしい場所に集まっていました。

時間があればお話ししたいと思います。そしてそれは単なる幻かもしれません。しかし、ある時、私が手術を受けている罪人であったとき、私はその場所を訪れ、憐れみを求めて叫びました。私が出てきたとき、私は手を天に向けて、十字架が私を照らして、西に立っていました。

37 しかし、その悲しげな場所で、イエスはドアまで歩いて行きました。彼らはノアの長い苦しみの中で説教されていたので、すべてが彼が神の子であることを目撃しなければなりません。ドアをノックして、彼は言いました、「私はエノクが話した彼です。私は蛇の頭を傷つけることだった女性の種です。すべての神の言葉は成就されました。カルバリーで亡くなったばかりで、私の教会を購入しました。そして、エノクが話したのは、私は彼です。」そして、彼らは罪を犯したので、容赦もなく、希望もありませんでした。そして、ドアは彼らの顔に閉じられました。

38 悪魔の領域に降りて行きましょう!地獄の門まで!彼はドアをノックした。[ブラナム兄弟がノック—編集]

これは彼が墓にいた時であり、彼の体は復活を待っています。彼は正義と不義が行く場所を訪れました。あなたがこれらの日の二行くことになっているいずれかの場所に。

そして彼は黄泉の扉をノックしました[ブラナム兄弟がノックする—編集]。そして、彼がそうしたとき、悪魔が出てきました。そして、私は彼が言うのを聞くことができます。「ああ、ついにあなたが到着しました。アベルを殺したとき、きっとあなたがいると思っていました。」

39 ほら、その種がエデンの園で約束されたとき、悪魔は絶えずその種を破壊しようとしていました。そして、アベルの死とセスの到来は、キリストの死、埋葬、そして復活にすぎませんでした。その種子は継続しなければなりません。そして彼はそれを破壊しようとしていました。

彼は言いました、「私がアベルを破壊したとき、私はあなたがいると思っていました。預言者を滅ぼしたとき、あなたがいると思っていました。ヨハネの頭を切った時、私はあなたがいたことを確信していました。しかし今、結局のところ、あなたは到着しました。私は今あなたを持っています。」ああ、何と!

40 彼が「サタン、ここに来なさい!」と言うのが聞こえます。彼は今ボスです。手を伸ばし、その死の鍵をつかみ、彼の側から地獄を取り除き、それを彼自身の側に掛けました。「私はあなたに通知を出したいです。あなたは十分長い間ハツタリになってきました。私は生ける神の処女生まれの息子です。私の血はまだ十字架に濡れており、借金の全額が支払われています!あなたにはもう権利がありません。あなたは剥奪されます。それらの鍵をください!」そうです。振り向いて彼に健康的なキックを与え、一緒にドアを閉め、言うのです「ここにいなさい!これからは私がボスである。」

さて、彼は御国への鍵を持っていませんでした。なぜなら彼はそれらをペテロに与えたからです。私たちは朝、水のバプテスマでそれらすべてを手に入れます。しかし、彼は死と黄泉への鍵を持っていました、そして彼はそれらを取りました。彼の復活の後、彼は「私は死と黄泉への鍵を手に入れた」と言いました。ペテロは御国の鍵を持っていました。サタンは死と黄泉への鍵を持っていました。しかし今、イエスがそれらを手に入れました、彼がボスなのです。

41 ここで彼は立ち上がります。イースターになりつつあります。時が急速に過ぎています。しかし、別のグループがあります。ヨブはどこにいますか?アブラハムはどこですか?彼らはどこにいますか?神の言葉を信頼した仲間はどこにいますか?彼は彼らを忘れましたか?死は彼らを全滅させましたか?それで全部でしたか?決して、決して; 神は御言葉を守らなければなりません。

私は彼を見ることができます。パラダイスを少し覗いて、向こうを見てみましょう。そして、サラとアブラハムがそこを歩き回っていて、しばらくすると[ブラナム兄弟がノック—編集]ドアに何かがあったのが見えます。アブラハムは行ってドアを開け、言いました、「ハニー、ここに来なさい。ここを見てください!ここを見てください、それはその日櫛の木の下で私と一緒に立っていたものとまったく同じです。」彼はアブラハムの神です。

ちょうどその時、ダニエルが彼の肩越しに見ているのを見ることができ、「それは私がここに立っているのと同じように、山から切り出された岩です」と言うことができます。

私はヨブが立ち上がるのを見て、こう言いました。「それは私が生きていることを知っていたと私が言った私の贖い主であり、いつの日か彼は地上に立つでしょう。私の体はほんの少しの灰ではないかもしれませんが、今から15分後に再びその中に入るでしょう。それが彼です。」

エゼキエルは上を見渡して、「私はその同じ人が車輪の真ん中で車輪の真ん中で回転し、空中ですつと上を向いているのを見ました」と言いました。ああ、素晴らしい!

次に、エノクが登場します。エノクは言った、「私は彼が裁きを執行するために彼の聖徒の数万人と一緒に来るのを見ました。」

42 血の贖いの下で、確かに彼らが待っていた旧約聖書の聖徒たちがいました。山羊と羊の血が罪を取り除くことができなかつたので、彼らは神、天の神の前に行くことができませんでした。

しかし、彼は言いました、「私の兄弟たち、私はあなたが私であると思うものなのです。私は女性からの種なのです。私はダビデの子です。私は神の子です。私は処女から生まれたものです。私の血がそれを贖いました。あなたは羊と山羊の血の下で待っていましたが、今は私の血が贖い、あなたは自由です。上がってみましょう、もうすぐイースターになります。」考えてみてください。それはちょうど約1900年前の今夜でした。

43 アブラハムがこう言うのを聞くことができます。サラと私はそれがとても好きでした。私たちがあなたの道でちょっと笛を止めてもいいですか?」

まあ、私は彼が言うのを聞くことができます。「なぜ違いますね、たしかに違います。私は弟子たちと約40日間滞在します。周りを見回して、すべてがどのように見えるかを見てください!」

マタイによる福音書27章によると、彼が死からよみがえったその輝かしいイースターの朝(私たちが朝に取り上げる場所で、主は喜んで)に、聖書は次のように述べています。地球、よみがえり、墓から出てきました。」誰でしたか?アブラハム、イサク、ヤコブ、ヨブ、霊的に啓示を明らかにした人々は、贖い主がいつか地上に立つことを知っていました。それが彼ら、眠った人々の初穂なのです。そこで彼らは街を歩いた。私はサラとアブラハムが若くて…そしてハンサムで、そして生命に満ちていて、もはや年をとることも、病気になることも、飢えることもなく、彼らの体の中を歩き回っているのを見ることができます。

44 そこに立っているカヤパは言いました。「知っているのか?先日何かが起こったのです、この寺院が置かれているこの混乱を見てください!あります…誰かにそのカーテンを縫ってもらう必要があります。それらを見てください、犠牲箱がひっくり返されました。何が起こったのですか?あの男は天文学者でしたか?彼は魔法使いでしたか?または、何が起こったのですか?言って!ここに来て、ヨセフス、そこに立っているその若い夫婦は誰ですか?」

アブラハムは言いました、「サラ、私たちは認められています。出たほうがいい。」

「多くの人に現れました!」それだけではありませんでした。最後に、見てください。ある日、彼が…彼らが訪れた後、アブラハム、イサク、ヤコブ、そして彼ら全員が故郷を訪れました。イエスが昇ったとき…

あなたは「ブラナム兄弟、それは神話ですか?」と言います。いいえ!聖書の中ですぐにお見せします。

彼が上がり始めたとき、彼らは彼を見ただけでしたが、旧約聖書の聖徒たちは彼と一緒に行きました。聖書は「彼は捕虜になり、人に賜物を与える」と言っていたからです。そして、私は彼が上って、彼の教会に加わるとき、彼を見ることができます。

45 音楽を演奏していたバンドから出た二人の天使がそこに戻ってきて言った、「ガリラヤの人々よ、なぜあなたは見上げているのですか?これと同じように、取り上げられたイエスが再び来られるのです。」確かに!彼らは急いで行列に参加しました。

そして空を下って、イエスと旧約聖書の聖徒たちが行きました。彼らは月を通過し、太陽を通過し、星を通過しました。そして、彼らとその偉大で美しい白い天国を見ると、旧約聖書の聖徒たちは、聖書を引用して叫びました。「あなたがたは永遠の門を持ち上げなさい。そしてあなたがたは持ち上げられなさい!あなたがたは永遠の門を持ち上げなさい、そしてあなたがたは持ち上げられなさい!そして、栄光の王を迎え入れましょう!」

すべての天使たちは天国の手すりの上に集まり、「この栄光の王は誰ですか?」と言いました。

旧約聖書の聖徒たちは言いました、「万軍の主よ、戦いにおいて強力です!彼は征服者でした!」

46 天使が大きなボタンを押すと、真珠のような門が開きました。

エルサレムの街を通り抜けると、偉大で強力な征服者がやって来て、旧約聖書の聖人たちを連れてきます。天使たちが叫んでいるように、天使のようなバンドが演奏しています。彼は強力な征服者でした！彼は死と黄泉の鍵を彼の側にぶら下げ、彼が王位に着くまで栄光の宮殿を通り過ぎました。そして彼は言いました、「父よ、彼らはここにいます。彼らはあなたの言葉を信じて、私がいつか来ると信じていました。私は死と黄泉の両方を征服しました。」何だったの、兄弟？彼は戦いに参加していたことを示すために、手に傷を持っていました。最高の神に栄光を！彼はその強力な征服者です！「父よ、彼らはここにいます。アブラハム、イサクとヤコブ。」

「息子よ、私のそばに登って、すべての敵をあなたの足台にするまで座ってください」と彼が言うのを聞くことができます。兄弟、いつか彼はまた来るでしょう、そしてそれはなんとという日になるでしょう！

彼が墓にいたとき、彼は遊んでいませんでした。私たちは彼がただそこに横たわって死んでいたと思います。しかし、彼はまだ征服していました。彼は降りてサタンから鍵を取り去りました。今夜、彼は死と地獄の両方の鍵を手に入れました。彼は「私が生きているので、あなたも生きることができる」と言いました。

47 今夜、私の愛する兄弟、姉妹、あなたはそれを誠実に考えたことがありますか？あなたは彼が生きているからこそ生きていることに気づいていますか？あなたはそれを十分に感謝して、「神様、ここに私は罪人です、私を憐れんでください」と言いますか？あなたはすべての十分な犠牲を受け入れたことがありますか？あなたは彼を愛していると彼に言ったことがありますか？あなたが間違っただけをしようとそれはあなたの気持ちを傷つけますか？あなたが今その経験に来たことがないなら、この墓で！私たちの時間は逃げています。気分がいい！しかし、もしあなたがキリストをあなたの個人的な救い主として受け取ったことがないのなら、私たちが祈りの言葉で少し頭を下げている間にあなたがそれを受け取るのではないかと思います。

48 それを再生してください、ミッドレンジリングロックス、もしあなたがそれを持っているなら、ガートイ姉妹。大丈夫、何でもかまいません。

頭を下げて、本当に誠実な質問をします。友人、罪人、聖人を覚えておいてください。私たちがあなたを葬ったとき、あなたは存在しなくなったわけではありません。あなたの魂はどこかにあります。聖書によれば、今、イエスは両方の場所を訪れました。もしあなたが今夜行くとしたら、彼はあなたをどこで見つけますか？拒絶したからといって、憐れみの扉を閉ざしていただけませんか？彼は救い主であるだけでなく、裁判官でもあることを忘れないでください。あなたは今裁判官です、あなたは彼をどのように裁きますか？今、彼をあなたの救い主としましょう。

49 ちょっとした話が思い浮かびます。しばらく前、小さな男の子がワゴンに座っていました。銃が通りを撃ち、馬は逃げて崖を越えていました。ワゴンが崖を越える直前に、若いカウボーイが走って馬を止めました。なぜなら、ワゴンには赤ちゃんがいたからです。彼はその子の命を救った。

それから何年も経って、裁判所に立っていました。この同じ少年は犯罪を犯し、間違っただけを歩み、罪を犯しました。彼は飲んで、ギャンブルして、男を撃った。そして有罪で、有罪とされました。そして裁判官は立ち上がって言った、「私はあなたの死すべき命がなくなるまであなたの首にぶら下がるようにあなたに宣告します。」

50 青年は「裁判官！」と言いました。そして、彼は憐れみのためにレールを飛び越えて裁判官の足元に倒れたとき、法廷の行列を破りました。彼は言いました、「裁判官、私の顔を見てください！私を知らないの？」

彼は「いいえ、息子、私はしません」と言いました。

彼は言いました、「あなたは何年も前に暴走した馬から救ったある少年の命を覚えていますか？」

彼は「はい、覚えています」と言いました。

彼は「私はあの少年だ」と言いました。彼は言いました、「裁判官、あなたはその時私を救った。今私を救ってください！」

裁判官は彼を見下ろし、言いました。「息子よ、その日、私はあなたの救い主でした。今日、私はあなたの裁判官です。」

今日、彼はあなたの救い主です。罪人、明日彼はあなたの裁判官かもしれません。音楽が流れているので、今考えてみましょう。そして、祈っているすべての人、神と一緒に祈っている人たち。

51 今夜、すぐに、キリストを個人的な救い主として受け入れたい人たちは、こう言うのだらうと思います。「神よ、罪人である私を憐れんでください。流された血で来たい。私は教会に参加して場所から場所へと走るのにうんざりしています。生まれ変わってみたいです。ブラナム兄弟、あなたが今お話しした霊的な啓示によって、キリストが私にご自身を明らかにされたことを私が知っている私の心の中での経験を望んでいます。私は霊的な啓示、私の心の中に聖霊があり、私を生き生きとさせ、私自身よりもキリストをより現実的にして欲しいのです。ブラナム兄弟、私はその経験を望んでいます。手を挙げて祈ってくれませんか？」覚えてもらいたい方、今手を挙げていただけませんか。神の祝福がありますように、ご婦人。その後ろの方におられるご婦人、神はあなたを祝福されます。それは良いことです。神はあなたを祝福します。それは良いことです。手を挙げて、今度は手を挙げてください。

52 どれほど恥ずかしいですか？そのようなことを拒否してもらえますか、友よ。覚えておいてください。

「ああ」とあなたは言います、「ブラナム兄弟、説教者たちは何年もの間説教してきました。」私は知っていますが、近いうちのある日に、彼らは説教をやめるでしょう。そして、物事の見方は、すぐにわかるかもしれません。あなたは最後の説教を聞くつもりです。率直に言って、これがあなたの最後かもしれません。

「ああ」あなたは「私は若い」と言います。それは問題ではありません。死は人、年齢、能力を尊重するものではありません。

「神様、私を憐れんでください」と手を挙げて、彼を個人的な救い主として受け入れますか？これらの残りの部分で手を挙げて、「今、私はキリストを受け入れたい」と言います。手を挙げてくれませんか？

53 後ずさりしている人が言います、「神様、私を憐れんでください。今夜、キリストに戻りたいのです。明日は私にとって新しい復活かもしれません。」手を挙げていただけますか？手を挙げて、こう言います。「私を憐れんでください。今から来たいのです。」それをして下さいますか？手を挙げて、「私は背教者でしたが、今夜は…」と言います。神はあなたを祝福します、ご婦人。神はあなたを祝福します。それは良いことです。「私はキリストを私の個人的な救い主として受け入れます。私は今夜彼を受け入れます。私は神から何年も離れてしまっていました、今は家に帰っています。」これがあなたにとって新しい復活であり、あなたの古い人生が終わるかもしれないということで、あなたは今夜彼を受け入れますか？

54 この女性は、告白し、立つために祭壇に近づいています。他の誰かがここで彼らの場所を取りたい、彼女と一緒にここにきて、彼らの告白について？立ち上がって祭壇にも上がってくれませんか。祭壇は開いています。確かに。今すぐ上に来てください。ここに立って祈りたいなら大丈夫ですさあ。来ますか？あなたの信仰を告白し、神の御子を信じたとき、あなたは今来ますか？大丈夫です。

それはあなた次第です、覚えていますか。あなたがその人です。あなたは罪人ですか？あなたは背教者ですか？あなたは冷たくてキリストから離れていますか？あなたは今、彼と共に新たに育ちたいですか、新たに人生を始めたいですか？長い間外出していて、家で大騒ぎしているあなた、夫婦はどうですか？今、あなたは来て、神とお互いにそのことを正しませんか？イースターを本当にあなたのためのイースターにして、新しい家を始めましょう。

55 一度も行ったことがなく、家で祈りをしたことがなく、教会から家に帰ってできる限りのことをしようとし、家族を集めて祈ることは決してないあなたはどうですか？それが私たちが少年の滞納と私たちが得たものを得た理由です。それがアメリカの家族が壊れた理由です。来ませんか、今夜新たに始めてみませんか？やってくれませんか？あなたは招待されています。覚えておいてください、私は今あなたの聖職者です。私はその日に証人になります。

私たちが頭を下げている間、それでは今、祈りのために。

56 私たちの祝福された天の父よ、今夜私たちはこの聴衆を、私たちが知っている最も厳粛な神聖な厳粛さであなたにもたらしめます。私たちは謙虚にあなたの御座に近づきます。そして今夜のメッセージの後、その偉大な墓、彼は決して黙っていませんでした、彼の魂はすぐにその地域に行き、彼がするように定められた神の業を終えました。そして明日の朝、私たちは彼の復活の中で、彼が上の領域を通り抜け、すべてを征服した場所を見つけます。しかし、彼は私たちの義化のためにイースターの朝に出てきます。そして、罪の有罪判決を下すために、彼が聖霊を送り返したことがわかります。

そして今夜、主よ、手を挙げた人々があなたの前に思い出されるように祈ります。彼らの決定が今夜彼らの心から、あなたを受け入れ、あなたを信じることであり、彼らが今夜の約束の封印、聖霊によって封印され

ますように。父よ、叶えて下さい。なぜなら、今夜このメッセージをもって、彼らをあなたに託すからです。それを聞いた人々、主よ、それを彼らの家に持って行き、彼らの心の奥深くに沈める人々を祝福して下さいますように。彼らが神の言葉に基づいて生きることができますように。父よ、それを叶えて下さい。キリストの御名によって求めます。アーメン。



[www.messagehub.info](http://www.messagehub.info)

説教の語り手

ウィリアム・マリオン・ブラナム

"...第七の御使が吹き鳴らすラッパの音がする時には、神がその僕、預言者たちにお告げになったとおり、神の奥義は成就される。" 黙示録 10:7